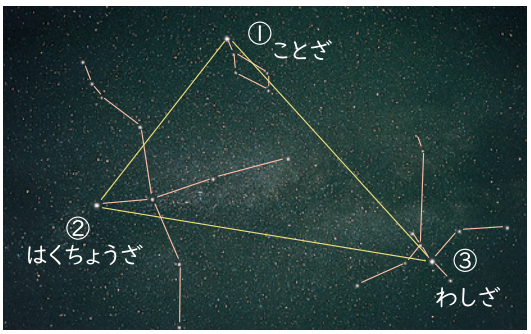
10分　／

名前

2 星ざの観察／人のからだ

1　図1は、7月のある日の午後8時の東の空のようすを表したものです。次の問題に答えましょう。

図1



(1)　図1の①～③は、明るい一等星です。①～③の星の名前を、次の**ア**～**エ**の中から1つずつ選び、記号を書きましょう。

ア　アンタレス　　**イ**　デネブ
ウ　ベガ　　**エ**　アルタイル

①（　　）　②（　　）　③（　　）

(2)　図1の①～③の星をむすんでできる三角形を何といいますか。名前を書きましょう。

（　　）

2　次の文章は、星ざ早見の使い方について説明したものです。①～④にあてはまる言葉を下の**ア**～**エ**の中から1つずつ選び、記号を書きましょう。

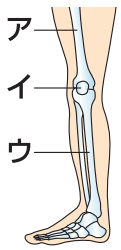
> まず、観察する（　①　）に星ざ早見の目もりを合わせます。次に、観察する（　②　）を向きます。観察する（②）を（　③　）にして、星ざ早見を持ちます。星ざ早見を（　④　）にかざして、夜空の星と見くらべます。

ア　方位　　**イ**　時こく　　**ウ**　下　　**エ**　上

①（　　）　②（　　）　③（　　）　④（　　）

3　右の図は、人の足のほねを表しています。曲げられる関節があるのはどこですか。**ア**～**ウ**の中から1つ選び、記号で書きましょう。

（　　）



理科

1学期のまとめも読書感想文も
Z会×ちびむすドリル